

～職業紹介事業の実績(9月)～

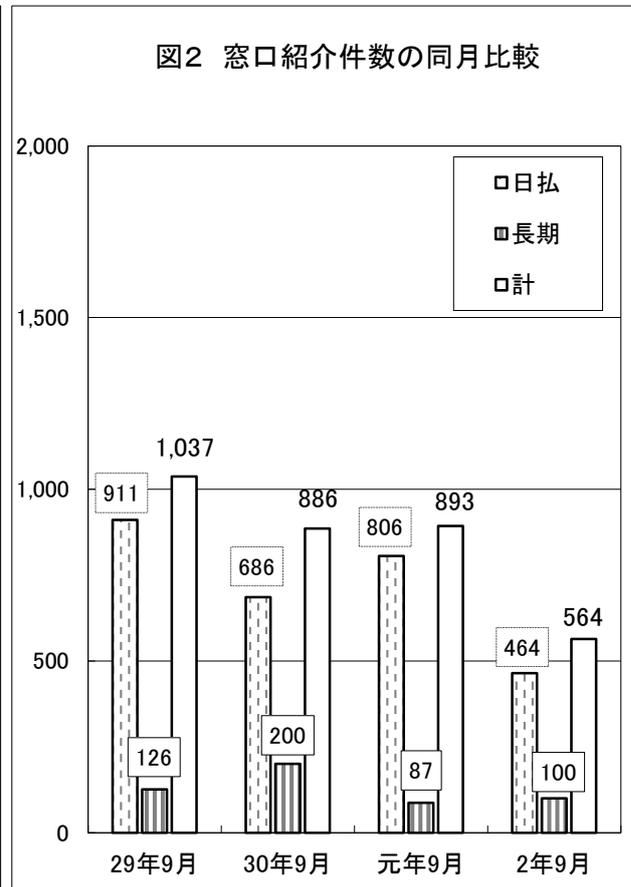
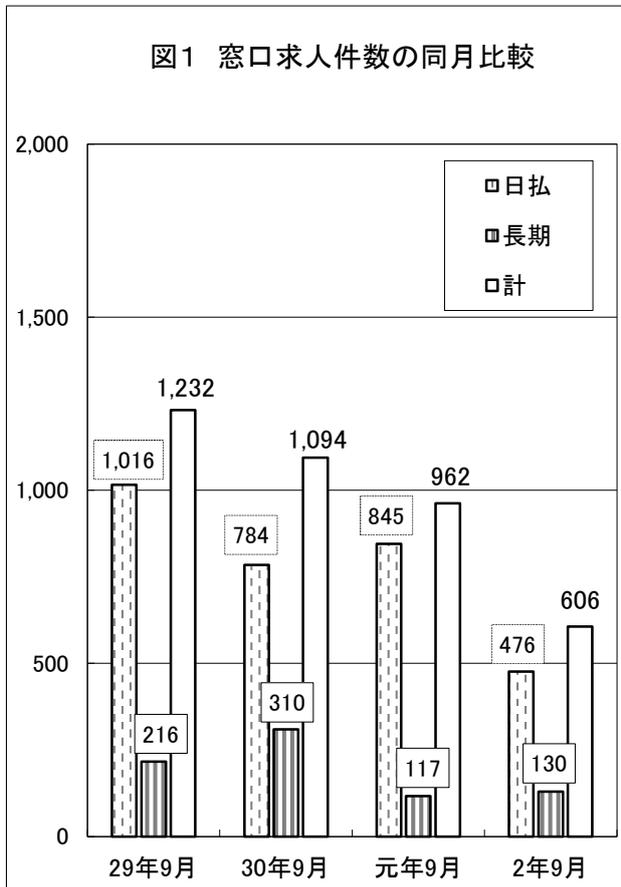
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和2年9月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は606件（前年同月962件）、356件の減少（△37.0%）であった。

窓口紹介件数は564件（前年同月893件）、329件の減少（△36.8%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で342件の減少（△42.4%）、長期は13件の増加（14.9%）であった。



窓口求人	29年9月	30年9月	元年9月	2年9月	前年比	増減率(%)
日払	1,016	784	845	476	△369	△43.7
長期	216	310	117	130	13	11.1
計	1,232	1,094	962	606	△356	△37.0

窓口紹介	29年9月	30年9月	元年9月	2年9月	前年比	増減率(%)
日払	911	686	806	464	△342	△42.4
長期	126	200	87	100	13	14.9
計	1,037	886	893	564	△329	△36.8

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である。

(2) 紹介区分別

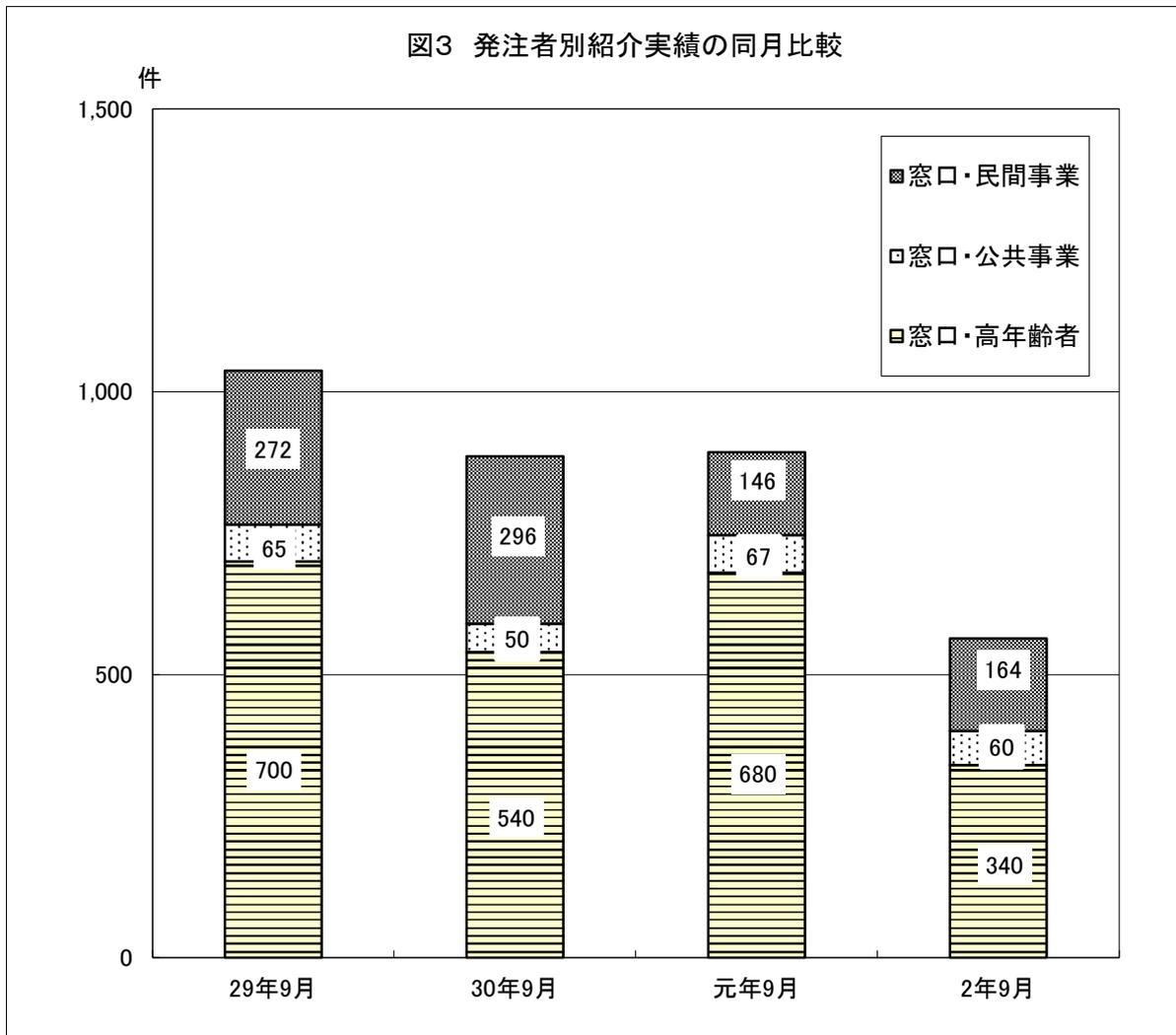
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は18件の増加（前年同月比12.3%、日払は6件の増加、長期は12件の増加）
- ② 「公共事業」は7件の減少（前年同月比△10.4%）
- ③ 「高年齢者特別就労」は340件の減少（前年同月比△50.0%）

窓口計では、329件の減少（前年同月比△36.8%）となった。



	29年9月	30年9月	元年9月	2年9月	前年比	増減率(%)
窓ロ・民間事業	272	296	146	164	18	12.3
窓ロ・公共事業	65	50	67	60	△7	△10.4
窓ロ・高年齢者	700	540	680	340	△340	△50.0
窓口計	1,037	886	893	564	△329	△36.8

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和2年9月の紹介実員数（＝窓口計）は図4のとおり468人であった。（前年同月809人）

民間事業では、日払の紹介実員数は94人（前年同月88人）と長期は3人（前年2人）であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.9人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		元年9月	2年9月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	90	97	7	7.8
	公共事業	39	31	△8	△20.5
	高齢者特別就労	680	340	△340	△50.0
紹介実員数(窓口計)		809	468	△341	△42.2

～生活相談・応急援護事業の実績(9月)～

(1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

令和2年9月の相談受付件数（＝相談数（計））は図5のとおり231件で、元年9月に比べ86件の増加（4.0件/1日平均）となり、6か月連続のプラスとなった。

新規来所件数は6件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		元年9月	2年9月	増減数	増減率(%)	元年9月	2年9月	増減数
受付		139	217	78	56.1	7.3	10.9	3.6
新規		5	6	1	20.0	0.3	0.3	0.0
内 訳	医療相談	0	4	4		0.0	0.2	0.2
	生活保護等	1	3	2	200.0	0.1	0.2	0.1
	労働相談	8	10	2	25.0	0.4	0.5	0.1
	応急援護	65	125	60	92.3	3.4	6.3	2.9
	その他相談	71	89	18	25.4	3.7	4.5	0.8
相談数(計)		145	231	86	59.3	7.6	11.6	4.0

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

* 開所日数は、令和2年9月は20日間、令和元年9月は19日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比26件の増加(123.8%)、給食相談は24件の増加(104.3%)、物品相談は12件の増加(75.0%)、交通費相談は2件の減少(△40.0%)となった。

なお、9月の開所日数は、本年度と29年度は20日間、元年度は19日間、30年度は18日間であった。

図6-1 応急援護相談件数(内訳)の同月比較

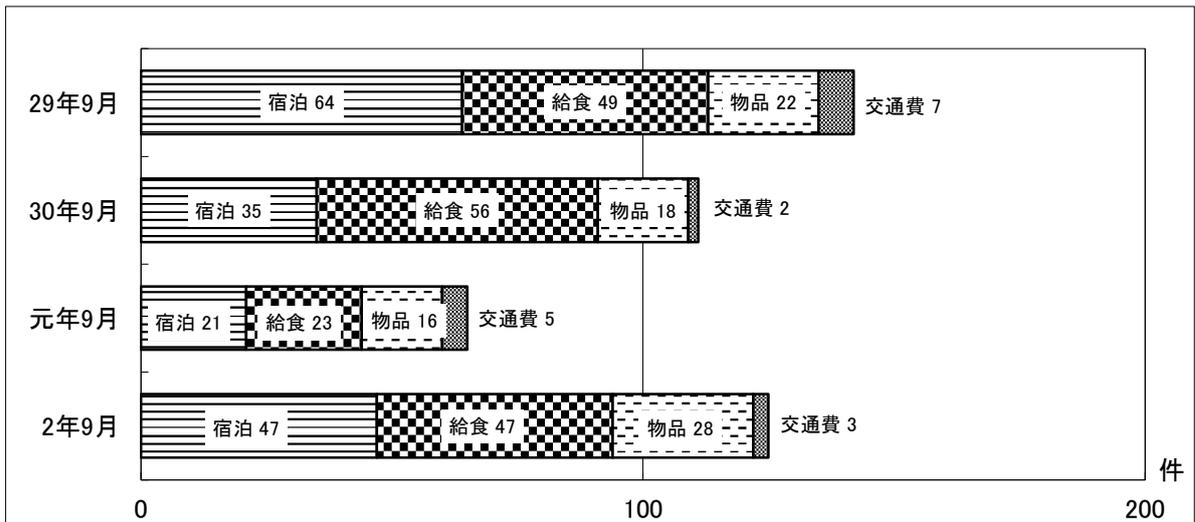


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

